■ NetApp

Eシリーズクラスタを管理 E-Series

NetApp September 19, 2022

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/cloud-manager-e-series/task-view-e-series.html on September 19, 2022. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

Eシリーズクラスタを管理	 . 1
Eシリーズシステムを表示します	 . 1
	 . 2

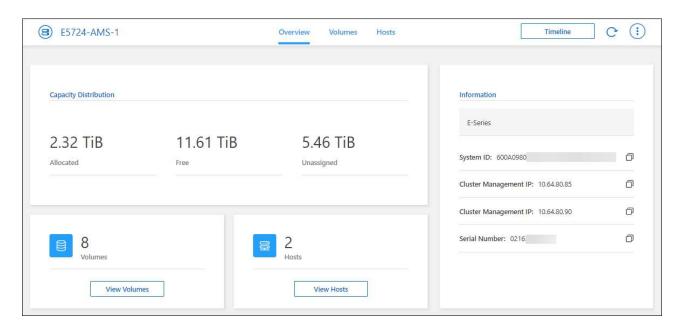
Eシリーズクラスタを管理

Eシリーズシステムを表示します

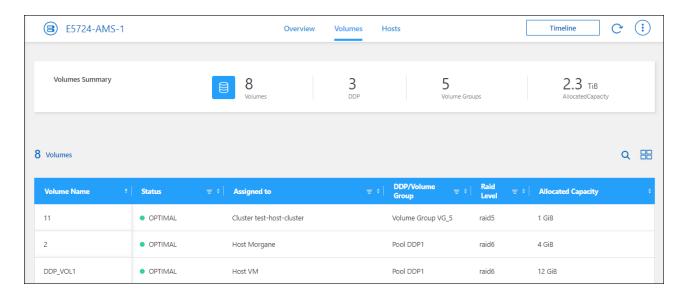
Eシリーズシステムを検出すると、容量の配分、ボリューム、およびホストに関する詳細を確認できます。

手順

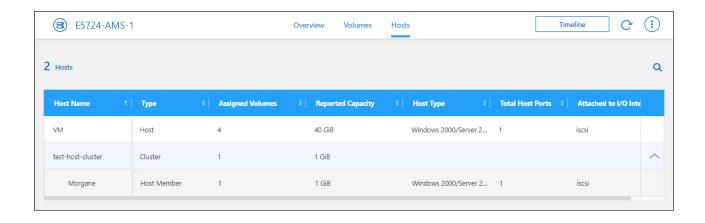
- 1. キャンバスで、表示するEシリーズ作業環境の名前をダブルクリックします。
- 2. いずれかのタブを選択すると、Eシリーズシステムに関する詳細が表示されます。
 - [®] 概要:システムの容量分布(割り当て済み、空き、未割り当ての容量)、ボリューム数、ホスト数などの詳細情報。



。ボリューム:割り当て、RAIDレベル、割り当て済み容量など、システム上のボリュームの詳細。



。* Hosts *:ストレージ・システム上のボリュームにI/Oを送信しているホストの詳細



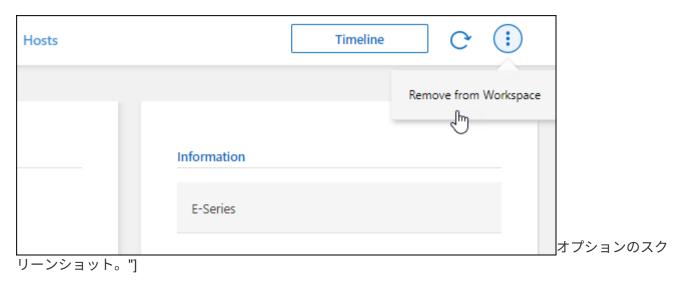
Eシリーズ作業環境を削除

Eシリーズ作業環境をCloud Managerで管理する必要がなくなった場合は、その作業環境を削除します。

作業環境を削除しても、Eシリーズシステムには影響しません。作業環境は、 Cloud Manager からいつでも再 検出できます。

手順

- 1. キャンバスで、Eシリーズ作業環境の名前をダブルクリックします。
- 2. メニューアイコンをクリックし、*ワークスペースから削除*を選択します。



3. [削除 (Remove)] をクリックして確定します。

著作権情報

Copyrightゥ2022 NetApp、Inc. All rights reserved.米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。 テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害(代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。) ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為(過失やその他を含む)のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。 ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じ る責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップ の特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によ特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について:政府による使用、複製、開示は、 DFARS 252.227-7103 (1988 年 10 月)および FAR 52-227-19 (1987 年 6 月)の Rights in Technical Data and Computer Software (技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利)条項の(c) (1)(ii)項、に規定された制限が適用されます。

商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク http://www.netapp.com/TM は、NetApp、Inc.の商標です。 その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。